中3 Unit6-1 もうすぐ合唱コンクール

Kota	What's the matter?	どうかしたの?
	Are you in trouble?	あなたは何か困っていますか?
Eri	I twisted my wrist while I was playing volleyball.	私はバレーボールをしていた時に手首をひねってしまいました。
	I don't think I can play the piano at the chorus contest.	私は合唱コンクールでピアノを演奏できないと思います。
Tina	What should we do?	私たちは何をするべきでしょうか。
	We have only a few days until the contest.	私たちはコンクールまで数日しかありません。
Kota	I have an idea.	僕に考えがあります。
	Look at this video.	このビデオを見てください。
	There are two people playing one piano.	一つのピアノを弾いている二人の人がいます。
	We could try that.	私たちはそれを試せるんじゃないかな。
Tina	Who can play the piano with Eri?	誰がエリとピアノを弾くことができますか。
Hajin	I can play a little bit.	私は少し弾くことができますよ。
Eri	Rally? Can you help me? We can play together.	本当? 私を助けてくれますか。 私たちは一緒に弾くことができる。
Hajin	Sure.	もちろん
	I'll do my best.	できる限りやってみますよ。

Unit6-2 合唱コンクール当日

	Tina has invited her parents to the contest:	ティナは自分の両親をコンクールに招待しました。
Nick	Tina's class is next.	ティナのクラスは次ですね。
Mr.Rios	What are they going to sing?	彼らは何を歌う予定ですか?
Nick	"Heal the World."	「ヒール・ザ・ワールド」です。
Ms.Rios	Here they are.	出てきましたね。
Nick	Look! They're wearing T-shirts designed by Tina.	見てください!彼らはティナがデザインした T シャツを着ています。
Mr.Rios	Kota is the conductor, and Tina will sing a solo.	コウタは指揮者で、ティナがソロパートを歌う予定ですね。
Nick	The boy playing the piano with Eri is Hajin.	エリとピアノを弾いている少年がハジンです。
	Eri hurt her wrist, so Hajin is helping her.	エリは手首を痛めたので、ハジンが手伝っているんです。
Ms.Rios	That's really nice.	それは本当に素敵だね。

Unit6-3 コンクールの結果は

	After the contest:	コンクールの後で。
Eri	Unbelievable! We won.	信じられない!私たちは優勝したよ。
Kota	Eri, Hajin, you two sounded awesome together.	エリ、ハジン、あなたたち二人はとても息があっていたよ。
	And Tina, your solo was amazing.	そしてティナ、あなたのソロは素晴らしかったよ。
Eri	You look strange, Tina.	ティナ、変だよ。
	Aren't you happy?	うれしくないんですか?
Tina	I am, but I also have bad news.	うれしいですよ、でも私には悪い知らせもあるんです。
	I have to leave Japan.	私は日本を離れなければならないんです。
Kota	What? Tell us why you're leaving.	なんだって?どうして離れるのか私たちに教えてください。
Tina	My family's moving to London because of my father's job.	私の父の仕事のために、私たちの家族はロンドンに引っ越す予定なんです。
Hajin	Do you know when you're leaving?	いつ出発するか知っていますか?
Tina	At the beginning of March.	3月のはじめです。

You Can Do It! ② 持続可能な社会に向けリポートしよう

We cultivate rice at school and send it to Zambia. 私たちは学校で米を栽培して、ザンビアに送っています。

Zambia has a serious social issue. ザンビアには深刻な社会問題があります。

Many children do not have homes. たくさんの子供たちには家がありません。

When we learned about it, we decided to send the crops we grew. 私たちはそれについて学んだ時、私たちは自分たちが育てた作物を送ること

を決めました。

We ordered the seeds and began to cultivate them.

私たちは種を注文し、それらを栽培し始めました。

In the first year, the harvest was only two kilograms. 最初の年に、収穫は2キログラムだけでした。

We also made a manual on how to grow rice locally.

私たちは現地で米を栽培する方法のマニュアルも作成しました。

Now I know that there is something we can do for a distant country.

今では私は遠く離れた国のために私たちができることがあると知っています。

Hi, I'm Noah. I'd like to introduce our effort, Eco-Warriors.	こんにちは、私はノアです。私は私たちの取り組みである、エコ・ウォーリアーズを紹介したいと思います。
Protecting our forest is especially important for us in New Zealand.	私たちの森を守ることは、ニュージーランドにいる私たちにとって特に大切です。
Look at this graph.	このグラフを見てください。
It shows the percentage of forest.	それは森の割合を示しています。
Before people arrived in New Zealand, more than 80 percent of the land was covered in native forest.	人々がニュージーランドに到着するまではその土地の80パーセント以上が自 然の森でおおわれていました。
This was reduced to 27 percent by 2018.	これが2018年までに27パーセントに減少しています。
We Eco-Warriors plant native trees on a nature reserve.	私たちエコ・ウォーリアは自然保護区に郷土樹木を植えています。
I learned that these native trees that we plant can remove a lot of Co ₂ .	私たちが植えた郷土樹木はたくさんの二酸化炭素を取り除くことができるということを学びました。
I want to continue working for a better world.	私はよりよい世界のために働き続けたいと思います。